

有害プランクトン情報 第2号

福岡県水産海洋技術センター有明海研究所

令和8年7月17日

7月17日の調査で有害プランクトンであるシャットネラ属(*Chattonella* spp.)の出現を確認しました。最大出現細胞は160細胞/mlでした。シャットネラ属による着色海域はみられませんでした。海水が着色しない細胞数(数十細胞/ml)でも魚介類をへい死させる恐れがあります。漁船の活け間や港内に魚介類等を活かしている方は、早期出荷などの対応を検討してください。

【調査地点図】

